

= 競 技 注 意 事 項 =

1. 本競技会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則に基づいて運営される。ただし、小学生は適用しない。
2. 競技中はフィールド内には該当する競技役員・選手以外の入場を禁止する。芝生養生期間中のため芝生内には絶対に立ち入らないこと。
3. 選手の練習はバックストレートで行うこと。特に、小学生はケガをしないように注意する（チーム責任者が帯同する）。南から北への一方通行とする。（雨天の場合は、バックスタンド下雨天走路で行うこと。）
但し、競技の妨げにならないように配慮すること。
4. 砲丸投は競技開始前の練習以外、安全上の問題があるので一切の練習を行ってはならない。競技場内で審判員の指示に従って行うこと。
5. 招集時間はプログラムに掲載された競技開始時間の、トラック種目は30分前に開始し、20分前に終了する。フィールド種目は40分前までに現地集合、招集を行う。
●トラック種目の招集場所は、100mスタート横のトレーニングルーム内で行う。
※リレーオーダーは、招集完了1時間前迄に招集所に提出すること。
6. 胸背部に規定のアスリートビブスを確実につけること。
（走高跳・走幅跳は前面のみでも可）
7. 年令で区分された競技種目は、その範囲内だけで他は認めない。
8. フィールド種目は3回試技とする。
9. 100mについては、逆走を行うこともある。
10. 競技終了後、表彰式を行う。結果のアナウンス後、各種目1～3位入賞者は本部室前へ集合すること。
また、MVPは、閉会式で発表し、MVP賞を贈呈する。
11. 観戦については、正面スタンドのみとし、今大会では、芝生席の開放はしない。
12. 写真撮影は、競技場内では絶対に行わないこと。
スタンドにおいては、スマートフォン、タブレットに限り撮影の許可をする。ビデオカメラ、一眼レフカメラなどのデジタルカメラの使用は禁止とする。
13. 競技場内本部前は役員以外通行しない。また玄関ロビー・建物内通路は、スパイクシューズを脱いで通行すること。
14. 各チーム責任者は進行について十分留意し、選手の出場に万全を期すこと。
15. 競技中の事故については、応急処置をするが、その後の責任は一切負わない。

本大会主催者は、この大会に参加する総ての競技者の個人情報、競技運営に必要とする要件等に利用する。また競技者は、大会プログラム・インターネット及び映像（肖像権）に、姓名・年齢（学年）・所属及び大会成績が、掲載・転載により公開される。